授業科目名・形態	精神保健の課題と支援Ⅱ講義	必修選択	選択	単位数	2
科目担当者氏名	田中　誠	実務経験	有	開講期	3年後期
科目ナンバリング	W4-3013p				

[授業の主題]

精神保健では様々なことを学習する。精神保健の基礎知識、ライフサイクルにおける精神保健、精神保健における個別課題への取り組み、地域精神保健と地域保健、諸外国における精神保健、関連法規及び施設が含まれる。受講生は、1 年かけて精神保健学の幅広い取り組みを知り、その奥の深さを学んでほしい。

[到達目標]

1) 精神保健の重要性と健康や精神保健の定義等についての基本的な考え方を学ぶ。
2) 現代社会におけるライフサイクルの意味と各ライフステージに関連した精神の健康の問題、現代社会におけるストレスをめぐる問題、生活習慣の変化が身体と精神に及ぼす影響などを理解する。
3) 上記の問題に取り組む精神保健福祉士の役割を学ぶ。

[授業計画・内容]

第１回　精神保健に関する発生予防と対策①
第２回　精神保健に関する発生予防と対策②
第３回　精神保健に関する発生予防と対策③
第４回　精神保健に関する発生予防と対策④
第５回　精神保健に関する発生予防と対策発生予防と対策⑤
第６回　地域精神保健に関する偏見・差別等の課題①
第７回　地域精神保健に関する偏見・差別等の課題②
第８回　精神保健に関する国の役割
第９回　精神保健に関する法規、多職種の役割と連携
第１０回　地域精神保健にかかわる行政機関、学会や関係団体　セルフヘルプグループ
第１１回　世界の精神保健、
第１２回　諸外国の精神保健医療の実情　および小テスト
第１３回　共感とクライエントの成長（来談者中心療法的面接）
第１４回　ストレス対応と認知行動療法における精神保健福祉士
第１５回　カタカナ専門用語

[授業実施方法]基本的には講義形式で行う。

[授業の事前・事後]　新聞等で福祉に関する記事を読む習慣を身につけること、復習に重点をおくこと

[関連する科目]「精神医学」「心理学」

[教科書]最新精神保健福祉士養成講座「精神保健の課題と支援」中央法規出版

「参考文献」新聞等の記事

[評価方法]　筆記試験又はレポート 80%、出席数２0%により総合的に判断する

「実務経験及び実務を活かした授業内容」　経験で得た援助場面を想定し、学生に対応を考えてもらう。

「学生へのメッセージ」

社会福祉士受験資格を目指す学生は情熱をもって知識を習得してほしい。